

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 村上 誠
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	自由民主党愛知15区支部 要望会			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩 豊島駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国會議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 衆議院第二議員会館 → 国會議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/> <p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩 ホテル → 赤坂駅 → 国會議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線 国會議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 豊島駅</p>			

経路	旅 費						
	鉄道賃	1	9	8	6	0	
渥美線	車賃						
豊島駅 ⇄ 新豊橋駅 470円 × 2 = 940円, 新幹線(指定席、293.6km),	航空賃						
豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円	日 当		4	0	0	0	
東京メトロ	宿泊料	1	2	0	0	0	
東京駅 ⇄ 国會議事堂前 ⇄ 赤坂駅 (180円 + 180円) × 2 = 720円,	研修費						
日当 2,000円 × 2日 = 4,000円	合 計	3	5	8	6	0	
宿泊費 12,000円 × 1泊							

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

# 自由民主党愛知 15 区支部要望活動について報告

氏名 自由民主党田原市議団 村上 誠

実 施 日	令和 5 年 8 月 22 日 (火) ~ 23 日 (水)
会 場	衆議院第二議員会館及び自民党本部

## 《8月22日の要望活動》

### 【国土交通省】

- ・豊川用水二期事業の促進
- ・豊川、柳生川、梅田川の治水対策推進
- ・名豊道路の建設推進
- ・渥美半島道路の早期実現
- ・三河港の港湾整備の推進
- ・設楽ダム建設事業の促進
- ・浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ・豊橋新城スマート IC(仮)事業の促進
- ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

### 【農林水産省】

- ・豊川用水二期事業の促進
- ・各種農業農村整備事業の推進
- ・生産コストに見合った適正な価格形成の実現
- ・畜産クラスター事業における複数年度の事業実施
- ・アサリ資源回復

## 《8月23日の要望活動》

### 【藤木眞也農林水産大臣政務官】

- ・豊川用水二期事業の促進
- ・アサリ資源回復
- ・生産コストに見合った適正な価格形成の実現

### 【萩生田光一自民党政務調査会長】

- ・浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ・渥美半島道路の早期実現
- ・三河港の港湾整備の推進
- ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

※各省への要望は、衆議院第二議員会館の会議室に担当職員に来ていただき要望書を手渡し、要望毎に県会議員から説明した。

また、藤木眞也農林水産大臣政務官、萩生田光一自民党政務調査会長へは、それぞれの執務室に出向き要望書を手渡し、要望毎に県会議員から説明した。

要望書の詳細については要望書に記してあるとおりです。

令和 5 年度

自由民主党  
愛知 15 区支部  
要望会

8月 22 日 (火)  
8月 23 日 (水)

進行 坂柳幹事長

15 区要望会次第

- 1 要望書手交（写真撮影）
- 2 自民党愛知県第 15 選挙区支部長挨拶
- 3 要望事項の説明 15 区副支部長（県議会議員）、他
- 4 国より要望に対する回答
- 5 意見交換

# 目次

参加者名簿	1
工程表	2
要望先一覧表	3
藤木眞也 農林水産大臣政務官 プロフィール	4
萩生田光一 自民党政務調査会長 プロフィール	5
要望① 浜松湖西豊橋道路の早期実現	6
要望② 名豊道路の建設推進	8
要望③ 三河港の港湾整備の推進	10
要望④ 豊橋新城スマート IC（仮称）事業の促進	14
要望⑤ 湿美半島道路の早期実現	16
要望⑥ 設楽ダム建設事業の促進	18
要望⑦ 豊川用水二期事業の促進	20
要望⑧ 生産コストに見合った適正な価格形成の実現	22
要望⑨ 豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発	24
要望⑩ 豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進	26
要望⑪ 畜産クラスター事業における複数年度の事業実施	29
要望⑫ 各種農業農村整備事業の推進	31
要望⑬ アサリ資源の回復	34

愛知県第十五選挙区支部 東京陳情参加者

十五区	支部長	衆議院議員	根本 幸典
豊橋支部	支部長	県議会議員	丹羽 洋章
	副支部長	県議会議員	杉浦 正和
田原支部	支部長	県議会議員	山本 浩史
	副支部長	市議会議員	村上 誠
豊橋支部	幹 事 長 坂柳 泰光	市議会議員	古関 充宏
	市議会議員 伊藤 篤哉	市議会議員	堀田 伸一
	市議会議員 向坂 秀之	市議会議員	小原 昌子
	市議会議員 松崎 正尚	市議会議員	近藤 喜典
	市議会議員 尾崎 雅輝	市議会議員	近藤 修司
	市議会議員 二村 真一	市議会議員	山本 賢太郎
	市議会議員 川原 元則	市議会議員	石河 貫治
	市議会議員 伊藤 哲朗	市議会議員	本多 洋之
	市議会議員 土屋 祐司	市議会議員	小林 憲生
田原支部	幹 事 長 鈴木 和基	市議会議員	小川 貴夫
	市議会議員 中神 靖典	市議会議員	古川 美栄
	市議会議員 岡本 穎稔	市議会議員	内藤 喜久枝
	市議会議員 内藤 浩	市議会議員	古川 幸宏
	市議会議員 中野 哲伸	市議会議員	山上 勝由
	市議会議員 真野 尚功		

## 愛知県第十五選挙区支部 研修会・要望会

【日 程】 令和5年8月22日(火)

### 【行 程】

時 刻	内 容	場 所
12:30	豊橋駅 集合	新幹線改札口前
12:51 ~ 14:12	豊橋駅～東京駅（ひかり648号）	
14:25 ~ 14:45	東京駅八重洲口 タクシー	
15:00 ~ 16:00	衆議院第二議員会館 着 要望活動(国交省) ①浜松湖西豊橋道路の早期実現 ②名豊道路の建設推進 ③三河港の港湾整備の推進 ④豊橋新城スマートIC(仮称)事業の促進 ⑤渥美半島道路の早期実現 ⑥設楽ダム建設事業の促進 ⑦豊川用水二期事業の促進 ⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 ⑩豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進	千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 B1F 第3会議室
16:00 ~ 16:30	要望活動(農水省) ⑦豊川用水二期事業の促進 ⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現 ⑪畜産クラスター事業における複数年度の事業実施 ⑫各種農業農村整備事業の推進 ⑬アサリ資源回復	衆議院第二議員会館 B1F 第3会議室
17:00	各自ホテルチェックイン	
18:00 ~ 20:00	懇親会 中華料理 広華樓 赤坂 会費1人5,000円	港区赤坂3-19-9 ORANGE BOX 4F

【日 程】 令和5年8月23日(水)

### 【行 程】

時 刻	内 容	場 所
9:15	衆議院第二議員会館 集合	
9:30 ~ 10:00	要望活動(農水省) ⑦豊川用水二期事業の促進 ⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現 ⑪畜産クラスター事業における複数年度の事業実施 ⑫各種農業農村整備事業の推進 ⑬アサリ資源回復	未定 要望内容は22日もあるので、この中の一部になる予定
11:00 ~ 11:30	徒歩で移動 藤木真也 政務官 要望 ⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現 ⑬アサリ資源回復	
12:00 ~ 12:45	徒歩で移動 昼食 ニュートーキョー 幕の内弁当(味噌汁付き) 1,200円	政務官室 衆議院第二議員会館
14:15 ~ 14:35	荻生田光一 政調会長 要望 ①浜松湖西豊橋道路の早期実現 ③三河港の港湾整備の推進 ⑤渥美半島道路の早期実現 ⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 タクシーにて東京駅	党本部 政調会長室
16:33 ~ 17:53	東京駅～豊橋駅（ひかり651）	豊橋駅到着後、流れ解散

令和5年8月22, 23日 要望内容・要望先 一覧

要望項目	藤木眞也 政務官	萩生田光一 政調会長	国土交通省	農水省
1 浜松湖西豊橋道路の早期実現		○	○	
2 名豊道路の建設推進			○	
3 三河港の港湾整備の推進		○	○	
4 豊橋新城スマートIC（仮称）事業の促進			○	
5 遠美半島道路の早期実現		○	○	
6 設楽ダム建設事業の促進			○	
7 豊川用水二期事業の促進			○	○
8 生産コストに見合った適正な価格形成の実現	○			○
9 豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発		○	○	
10 豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進			○	
11 畜産クラスター事業における複数年度の事業実施				○
12 各種農業農村整備事業の推進				○
13 アサリ資源回復	○			○

## 藤木眞也 農林水産大臣政務官 プロフィール

経歴（参議院議員 2期目）

昭和 42 年 2 月 25 日生まれ

熊本県上益城郡嘉島町出身

熊本県立熊本農業高校畜産学科卒業

昭和 61 年

就農（当時 19 歳）

平成 17 年

J A 全青協会長 就任

平成 26 年

J A かみましき代表理事組合長 就任

平成 28 年

参議院議員通常選挙 初当選

令和 1 年

農林水産大臣政務官 就任

令和 2 年

参議院自由民主党副幹事長 就任

自由民主党農林副部会長 就任

令和 3 年

自由民主党農林水産災害対策委員会事務局長 就任

令和 4 年

参議院議員通常選挙 2 期目当選

農林水産大臣政務官 2 期目就任



※公式サイトより引用

## 萩生田光一　自民党政務調査会長　プロフィール

昭和 38 年 8 月 31 日

八王子生まれ。共励保育園卒園、第十小学校卒業、  
第二中学校入学、ひよどり山中学校卒業（第一期生）、  
早稲田実業高等部、明治大学商学部卒業。  
大学在学中よりくろす隆一（元八王子市長）の議員秘書  
として政治の世界に入る。

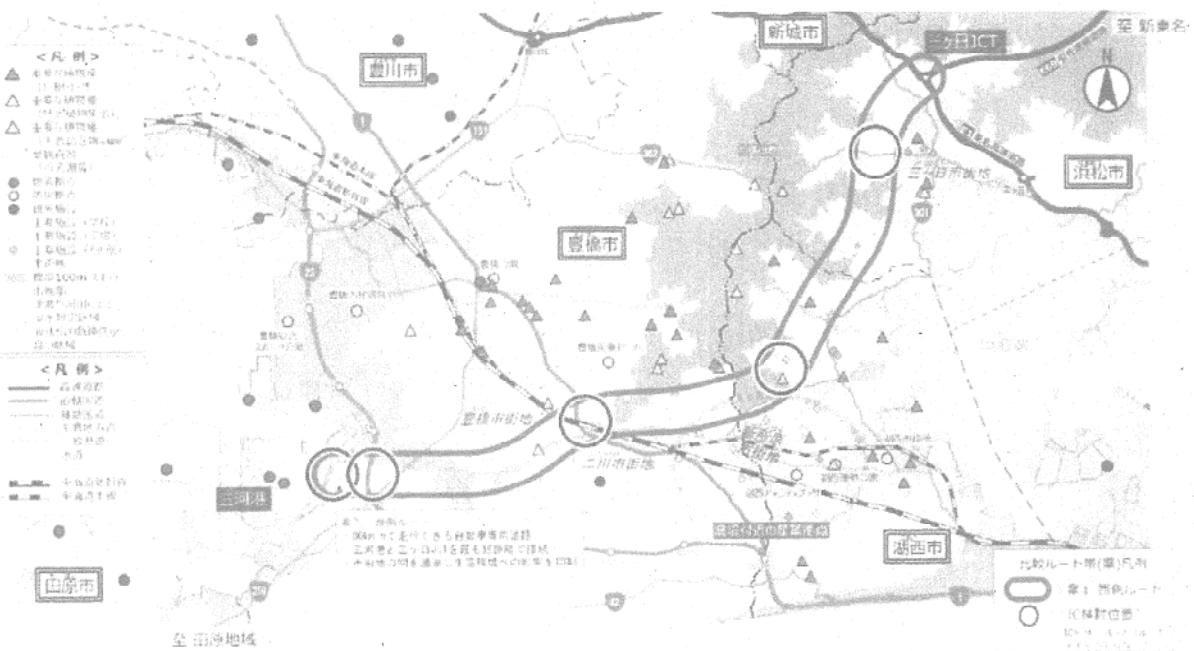


- 平成 3 年 27 才最年少で八王子市議会議員に初当選。
- 平成 13 年 東京都議会に初チャレンジ、トップ当選。
- 平成 15 年 衆議院選挙の東京第 24 選挙区から多くの市民の熱望を受け初チャレンジ、10 万 8843 を頂き小選挙区で堂々初当選。
- 平成 17 年 郵政解散による衆議院選挙。15 万 552 票 の圧倒的支持を頂き八王子自民党悲願の連続当選（小選挙区）を果たす。
- 平成 24 年 衆議院選挙。12 万 1438 票 の支持を頂き 3 期目の当選（小選挙区）をし、自民党総裁特別補佐兼副幹事長兼選対事務局長次長を拝命。
- 平成 25 年 自民党筆頭副幹事長に就任、総裁特別補佐、選対事務局長を兼務
- 平成 26 年 内閣改造、党役員人事にて党筆頭副幹事長、総裁特別補佐、選対事務局長を留任  
国会にあっては予算委員会理事、文部科学委員会理事
- 平成 27 年 第 3 次安倍改造内閣にて内閣官房副長官・内閣人事局長を拝命
- 平成 28 年 第 3 次安倍第 2 次改造内閣にて内閣官房副長官・内閣人事局長に再任
- 平成 29 年 自民党幹事長代行に就任
- 令和元年 文部科学大臣に就任
- 令和 2 年 菅内閣にて文部科学大臣に再任
- 令和 3 年 岸田内閣にて経済産業大臣に就任  
衆議院選挙。14 万 9152 票の東京都下最大の得票をいただき 6 期目の当選  
第 2 次岸田内閣にて経済産業大臣に再任、自民党東京都支部連合会長に就任
- 令和 4 年 第 2 次岸田改造内閣にて自民党政務調査会長に就任

※公式サイトより引用

# 要 望 書

「浜松湖西豊橋道路の早期実現」



社会资本整備審議会 道路分科会 令和3年第2回中部地方小委員会資料より（抜粋）

令和5年8月22、23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部  
豊橋市支部・田原市支部  
豊橋市議団・田原市議団

## 浜松湖西豊橋道路の早期実現に関する要望書

平素より三遠地域における社会基盤整備事業等の推進に格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

三遠地域は、輸送機器を中心とした工業地帯、また温暖な気候に恵まれた農業地帯として全国有数の実績を誇り、その特徴を活かした農商工や医工などの分野において広域的な連携の動きが活発に進められてきております。

一方、当地域は南海トラフ巨大地震による甚大な被害が予想されるとともに、第3次救急医療施設へのアクセス強化など、防災・救急体制を支える交通網の構築と広域的に連携した災害時の代替手段の確保が喫緊の課題となっております。

また、浜松湖西豊橋道路は、三遠地域を南北に結ぶ地域連携の基軸として、物流生産性の向上や産業競争力の強化だけではなく、地域住民の安全・安心を確保するための国土強靭化に資することのできる重要な社会基盤として、地域の期待は高まっております。

こうした中、対応方針の決定に引き続き、国において都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を実施されていることから、私たちは早期実現に向け期待をより一層強めているところであります。

つきましては、以上の事情をご賢察賜り、次の項目について格段のご配慮を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 記

1. 浜松湖西豊橋道路について、早急に都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を推進し、早期実現を図ること。
2. 防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、改正国土強靭化基本法を踏まえ、対策期間終了後においても、昨今の地震・豪雨などの災害の状況も考慮しつつ、国土強靭化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的かつ安定的に取り組むこと。
3. 資材単価の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和6年度道路関係予算総額の満額確保すること。

# 要　望　書

「名豊道路の建設推進に関する要望」

令和5年8月22、23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 名豊道路の建設推進に関する要望書

平素より、名豊道路の建設推進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

名古屋市と豊橋市を結ぶ名豊道路は、自動車関連産業を核に、高度な産業集積を誇る、わが国を代表するモノづくり地域を貫き、港湾・空港等重要な拠点へのアクセス道路として交通・物流を支える道路であります。

また、地域の安心・安全を確保し、三河湾に面した観光地の活性化と地場産業の振興等地方創生に寄与するとともに、高速道路、国土軸への広域アクセス機能を持つ重要路線であり、地域の発展のみならず、わが国の経済成長に欠くことのできない道路であります。

「防災・減災、国土強靭化に向けた道路の5か年対策プログラム（中部ブロック版）」において公表された、蒲郡バイパスの令和6年度開通に向け、事業が確実に進められていることから、一日も早い開通が期待されています。

については、名豊道路の早期全線開通に向け、建設推進を図るため、下記の事項について要望します。

### 記

1. 防災・減災、国土強靭化のための道路の5か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的な事業を推進すること。また、改正国土強靭化基本法を踏まえ、対策期間完了後においても、昨今の豪雨等の災害の状況も考慮しつつ、予算・財源を通常予算に加えて別枠で確保して、継続的・安定的に取り組むこと。
2. 資材価格の高騰や賃金水準の上昇に対応する中でも、高規格道路のミッシングリンクの解消や4車線化、老朽化等の道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和6年度道路関係予算は所要額を満額確保し、地方の要請に応え緊急かつ計画的に事業を推進すること。
3. 日本経済・地域経済の好循環を図り、産業面・観光面等のストック効果を高めるため、名豊道路の早期全線4車線開通に向け建設推進を図ること。
  - (1) 未開通区間の令和6年度全線暫定開通に向け、確実に事業推進を図ること。
  - (2) 暫定2車線区間の4車線化（豊橋、豊橋東バイパス）を図ること。

# 要　望　書

「三河港の港湾整備に関する要望」

令和5年8月22、23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 三河港の港湾整備に関する要望書

三河港の整備ならびに振興につきましては、平素より格別のご理解、ご支援をいただき厚くお礼申し上げます。

三河港は、後背地に我が国を代表する自動車産業を中心とした産業の集積地を有しております、輸入自動車については、金額・台数ともに30年連続日本一を記録し、国内シェア50%以上を取り扱う等、日本経済を牽引する港として重要な地位を確立してきました。

また、三河港は、わが国のほぼ中央に位置し、その地理的優位性を活かした物流拠点であります。加えて、浜松湖西豊橋道路の調査推進や名豊道路の整備進捗などにより、背後圏の物流地図が大きく変貌を遂げるなかにおいて、日本の「ものづくり」産業の競争力や生産性を支える重要な港湾であります。

しかし一方で、当地域は冬季風浪が強く、船舶の離着岸に支障を来しております、また、用地の不足から各地区に貨物を分散して蔵置をしなければならない状況でありながら、ふ頭間を繋ぐ臨港道路が未整備であるなど、港湾機能に課題があります。

そして、三河港田原地区においては、脱炭素社会の実現にむけた潮流により、世界最大の電気炉で増産稼働する東京製鐵田原工場や、企業進出を予定する廃プラ・リサイクル企業から、大型輸送船舶の入港に対応する機能強化が求められております。

つきましては、引き続き、効率的な港湾物流を実現し、三河港の一体利用を促進するため、港湾及び海岸整備予算の十分な確保と要望事項につきまして、格別のご配慮をいただきますようお願い申し上げます。

### 記

#### 1. 神野地区防波堤（北）の早期完成

三河港神野地区において、コンテナ船の安全な離着岸及び荷役作業を可能とするため、コンテナバース前面の静穏度確保に向けた防波堤の早期完成を要望します。

#### 2. 田原地区岸壁（-10m）の整備促進

効率的なバルク貨物輸送の実現を図るための、船舶の大型化への対応をはじめ、大規模災害の発生に備え、国土強靭化の観点から緊急物資の輸送拠点となる耐震強化岸壁の整備促進を要望します。

### 3. 臨港道路「東三河臨海線」の早期実現

増大するふ頭間物流の効率化や周辺道路の混雑・渋滞の解消、災害時のリダンダンシー確保ナド、サプライチェーンの広域幹線を担う三河港の機能強化のため、地域での検討内容を踏まえ、臨港道路「東三河臨海線」の早期実現に向け、引き続き必要な検討を要望します。

## 要望箇所写真

### 1. 神野地区防波堤（北）の早期完成



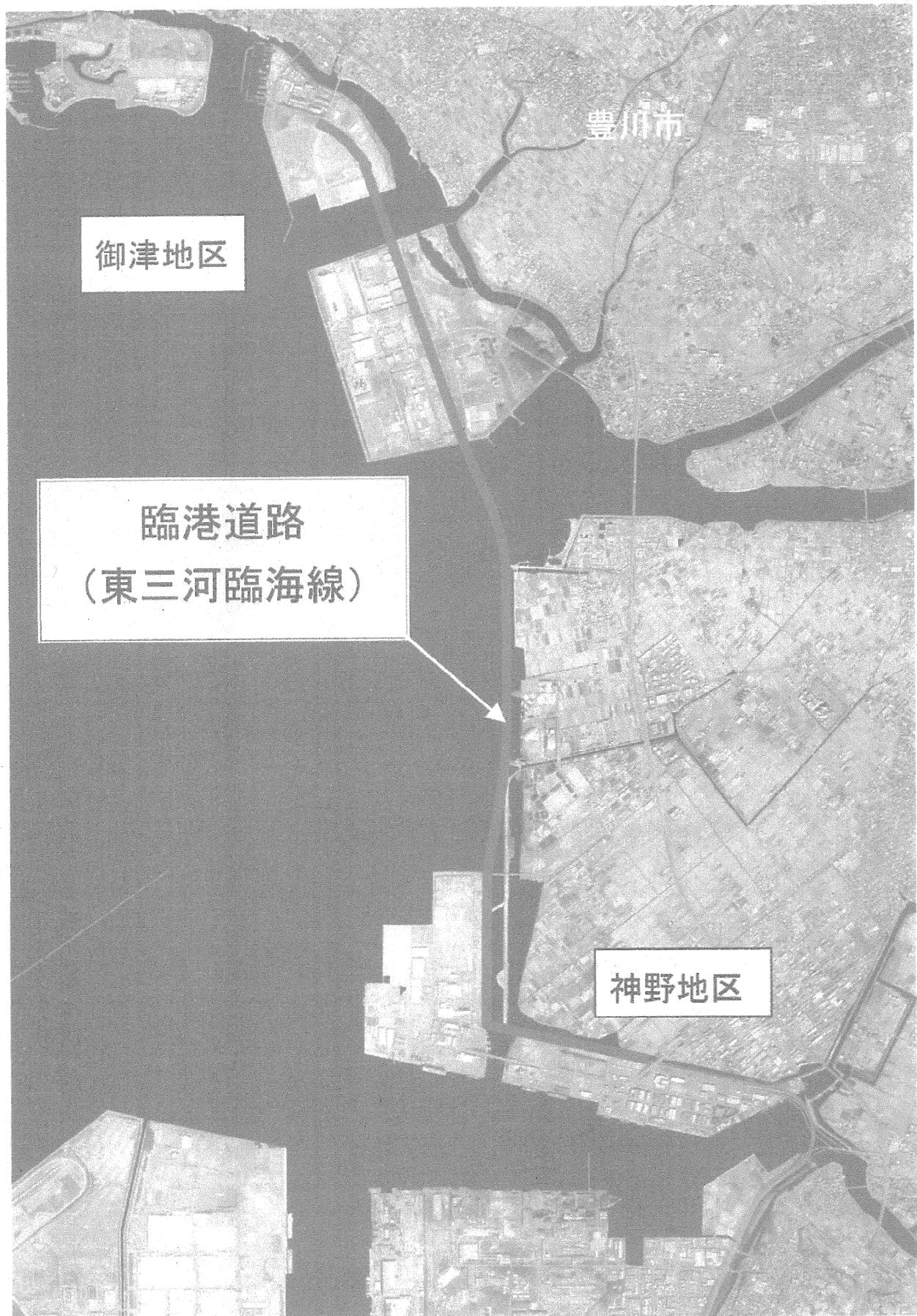
三河港務所提供

### 2. 田原地区岸壁（-10m）の整備促進



三河港務所提供

### 3. 臨港道路「東三河臨海線」の早期実現



# 要　望　書

豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）事業の  
促進に関する要望

令和5年8月22，23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）事業の 促進に関する要望書

平素は、豊橋・田原・東三河地区の幹線道路網の整備促進に格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）の実現は、当地域の発展に大きく寄与することと考えております、豊橋市にとって、産業・医療・防災の面だけではなく、地域活性化や観光振興等の様々な効果が期待できます。

豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）を設置することにより、高速道路ICへのアクセス時間が短縮でき、拠点間および企業間の連携を促進するとともに、物流の効率化による生産性の向上や地域産業を活用した地域振興などが図られます。また、医療施設までの時間短縮による救命率の向上が期待できるとともに、災害時においても高速道路ICから地域防災活動拠点や被災地への支援ルートを確保することができます。

つきましては、豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）には地元からも大きな期待が寄せられていることから、早期開通に向けて事業推進を図るため、下記の事項について要望します。

### 記

1. 豊橋新城スマートインターチェンジ（仮称）の整備に向けた継続的な支援をすること。
2. スマートインターチェンジをはじめ生産性向上等に資する道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、令和6年度道路関係予算総額の満額確保を図ること。

# 要　望　書

「渥美半島道路の早期実現に関する要望」

令和5年8月22，23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 渥美半島道路の早期実現に関する要望書

平素より渥美半島のある東三河地域の道路整備につきまして、地域の骨格となる三遠南信自動車道、国道23号名豊道路等の整備促進、東三河をつなぐ東三河縦貫道路、豊橋渥美線バイパス等の整備、浜松湖西豊橋道路の都市計画・環境影響評価手続きの促進など格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

渥美半島にある田原市は、我が国を代表する自動車産業の集積地を有しております、農業では農業産出額824億円（令和2年調査全国2位）でコロナ禍においても日本の食糧供給基地として役割を果たすなど、日本経済・食料供給等の重要な役割を果たしております。

このように日本経済に重要な役割を果たしている地域でありながら、東名・新東名高速道路等の高速道路ICから往復3時間以上を要するアクセスの非常に悪い地域です。救急医療における渥美半島の先端からの所要時間は、救急救命センターである豊橋市民病院まで90分以上、田原市唯一の総合病院である渥美病院まで40分以上を要し観光客や後継者不足に悩む農業従事者が、安心して訪れたり住んだりできない状況です。

「渥美半島道路」は、浜松湖西豊橋道路との接続から半島先端部を結び、東三河中心都市である豊橋市への「東三河1時間交通圏」の実現、高速道路等へのアクセス向上、ならびに国土強靭化を図る道路として、産業生産性向上、救急医療、災害対応などのストック効果が期待される道路です。

令和3年3月策定の新広域道路交通計画（広域道路ネットワーク計画）では起点を豊橋市、終点を田原市とした渥美半島を縦貫する「渥美半島道路」が、「高規格道路としての役割が期待されるものの、調査に着手している段階にない道路」とする「構想路線」とされました。

浜松湖西豊橋道路の早期実現に続き、そこから渥美半島先端まで高規格道路として「渥美半島道路」の早期実現を要望します。

# 要　望　書

「設楽ダム建設事業の促進に関する要望」

令和5年8月22, 23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 設楽ダム建設事業の促進に関する要望書

愛知県東三河地域は8つの市町村で構成され、古くから豊川の水によって深く結びつき、上下流が一体となり発展してきた地域です。

豊川流域では、度重なる洪水被害に悩まされており、豊川放水路の整備や狭窄部の改修工事を実施していただきましたが、近年でも台風の大型化や近い所では6月2日に発生した線状降水帯による大雨によって大規模な水害が発生したことからも、さらなる災害への備えが必要です。

また、豊川利水地域は、全国有数の農業、工業地域である一方、水需給は逼迫しており、近年では令和元年5月に宇連ダムの貯水率が0%となるなど、これまで幾度となく大規模な渇水に見舞われ、住民生活や農業工業などの経済活動に大きな不安を与えてきました。

こうした中、繰り返される洪水氾濫から人々の暮らしを守るとともに恒久的・安定的な水の確保につながる設楽ダムの完成は豊川下流域の住民や自治体にとって長年の悲願であります。

設楽ダムは、昭和48年11月の設楽町への調査申し入れから36年の歳月を経た平成21年2月に建設同意に至りました。長く続く設楽町民のご労苦を重く受け止め、愛知県とも協力し、水源地域の振興・発展に誠意を持って全力で取り組んでいるところです。

令和4年8月には、設楽ダム完成時期が8年延伸されることなどが決定されました。主な変更要因については、働き方改革をはじめとする社会的要因の変化や現地の調査結果に対応するものであり、やむを得ないものと受け止めておりますが、設楽ダム完成及び水源地域の住民の皆様への生活再建対策は豊川流域全体の持続的な発展並びに治水防災上なくてはならないものです。

つきましては、以上の経緯や愛知県並びに下流域自治体の総意によるダム建設であることをご賢察いただき、設楽ダムの早期完成と水源地域の一層の振興、並びに生活再建対策の推進を図っていただきますよう下記のとおりお願い申し上げます。

### 記

1. 愛知県及び下流域自治体の総意によるダム建設であることをご賢察いただき、設楽ダムの早期完成と水源地域の振興を図ること。
2. 付替道路整備の早期整備をはじめとした水源地域の方々の生活再建対策を引き続き推進すること。
3. 今後の事業本格化を踏まえ、必要な予算を引き続き確保し、計画的に事業を推進すること。

# 要　望　書

「 豊川用水二期事業の促進に関する要望 」

令和5年8月22，23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 豊川用水二期事業の促進に関する要望書

豊川用水二期事業の推進につきましては、平素より格別のご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

豊川用水は昭和43年の全面通水以降、愛知県東三河地域及び静岡県湖西地域に絶え間なく農業用水、水道用水、工業用水を供給し、本地域の劇的な発展に大きく貢献して参りました。

農業では、全国第8位の農業産出額を誇る愛知県の中核を担う全国屈指の優良農業地帯に発展するとともに、工業では製造品出荷額が半世紀で18倍以上と飛躍的に伸び続けています。また、水道用水では蒲郡市と田原市が9割以上を豊川用水に依存するなど、重要なライフラインとなっております。

このように、豊川用水は産業の発展や市民生活を支える重要な施設ですが、当地域は南海トラフ地震防災対策推進地域に指定されていることから、豊川用水施設の一刻も早い地震対策を完了させる必要があります。

こうした状況の中、豊川用水二期事業に本年度72.5億円の予算が措置され、着実な事業進捗が図られておりますことに、関係者の皆様方へ深く感謝申し上げるとともに、食料・農業・農村基本計画を踏まえ、農業の成長産業化を支える農業用水の確保と有効利用は重要でありますので、今後も当地域における豊川用水の役割、施設の現状をご覧いただき、下記の事項について格段のご配慮を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

### 記

1. 豊川用水二期事業について、令和6年度予算を確保し、着実な事業の推進を図ること。

# 要　望　書

「生産コストに見合った適正な価格形成の実現について」

令和5年8月22, 23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 生産コストに見合った適正な価格形成の実現への要望書

我々の住む田原市及び豊橋市は、四季を通じて晴天日数が多く、温暖な気候に恵まれ、昭和43年の豊川用水全面通水以来、農業の近代化に意欲的に取り組んでまいりました。キャベツなどの露地野菜や、花き・青果を中心とした施設園芸、更に畜産業も盛んで、令和3年市町村別農業産出額は、田原市849億円（全国2位）、豊橋市384億円（同14位）と全国有数の農業地帯であるとともに、両市にとって主産業の一つであります。

現在、ロシアのウクライナ侵攻以降、燃油高騰に続いて肥料価格や飼料価格など、農業生産資材全般が高騰していますが、農畜産物においては、生産コスト上昇分をそのまま販売価格に転嫁することができず、物価高騰分のしわ寄せは農家にきており、農家経営や経営継承に大きな影響を与えている状況にあります。

その結果、当地域においても規模縮小や廃業を検討する農家も出てきている状況にあることから、生産資材の安定供給体制の確立と生産資材高騰対策の継続支援が必要不可欠となっています。

つきましては、一時的な緊急支援策の継続に加え、恒久的に農家が抱えている将来への不安を払拭し、安心して農業に取り組めるように、また、地域の農業を守り、我が国の食料安全保障を確保するためにも、下記の事項について格段のご配慮を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

### 記

2. 生産コストに見合った適正な価格形成の仕組みを構築すること。
3. 食料安全保障の観点から、国内生産の増大と国産農畜産物の消費拡大及び適正な価格形成に対する国民理解の意識醸成に向けた取り組みを国の責務として進めること。

# 要　望　書

豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発に関する要望

令和5年8月22, 23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発に関する要望書

豊橋市を中心とする愛知県東三河地域は、東京・大阪を結ぶ東海道の中央に位置し、長野県南部や静岡県西部とも歴史的に密接なつながりを持ち、ともに発展してきた地域であります。

当地域は、わが国を代表するものづくり地域を支える一大物流拠点である三河港を擁し、臨海部はもちろん、内陸部にも多くの企業が進出しています。

また日本列島の中央という地の利を活かした大都市圏との交通が頻繁な地域でもあり、鉄道4路線が乗り入れ、当地域のターミナル駅である豊橋駅は、東三河地域における公共交通機関の重要な結節点です。

今後予定されているリニア中央新幹線の開通により、東海道新幹線が「ひかり」「こだま」を中心とした輸送形態に移行するとともに、交通利便性向上に伴う地域の広域的な交通アクセスの整備が期待されます。

また、県内ではジブリパーク（昨年11月開業）の整備や、当地域にゆかりのある徳川家康公を主役としたNHK大河ドラマ「どうする家康」（令和5年1月放送開始）を活用するプロモーションなど、注目度の高い新たな観光施策が進められています。さらに豊橋市内では、駅前の再開発により新たにぎわい拠点が生まれ、更なる人の流れが見込まれます。豊橋駅の利便性を高めるることは、このような観光資源をハブとして地域の新たな観光周遊ルートの創出にも繋がります。

加えて、令和元年5月に本市を含めた三河地域の18市町村と商工会議所・商工会で構成される「三河地域新幹線駅利用促進期成同盟会」が設立され、東海道新幹線の利用価値を最大化するため、豊橋駅及び三河安城駅へ停車数の東海道新幹線（ひかり・こだま）の増便に向け、利用促進の啓発や要望活動に取り組んでいるところです。

地元経済界からの強い意向もあり、本地域の住民サービス及び経済活動の利便性向上、更には、地域の観光資源を活かした地域振興活性化のため、下記について要望いたします。

### 記

1. 東海道新幹線「ひかり号」豊橋駅停車本数を増加すること。

# 要　望　書

「 豊川、柳生川、梅田川の治水対策推進に関する要望 」

令和5年8月22，23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部  
〃 豊橋市支部・田原市支部  
〃 豊橋市議団・田原市議団

## 豊川、柳生川、梅田川の治水対策推進に関する要望書

平素より、治水対策推進に格別なご理解とご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

一級河川豊川は、流域に多大なる恩恵をもたらす一方で、度重なる水害を引き起こしてきました。これまでも、国土交通省のご尽力により様々な改修事業が進められてきましたが、左岸には現在でも4つの霞堤地区が残されており、昭和40年代から現在までに20回を超える浸水が発生するなど、住民の生活、経済活動に大きな影響を与えてています。このような状況の中、昨年5月に設楽ダム完成時期が8年延伸されることが示され、合わせて霞堤の対策として整備を進めていただいている小堤の完成時期も設楽ダムの完成と同時期になると聞いています。霞堤地区につきましては、最初の工事として今年度賀茂地区の樋門整備に着手していただいたところですが、これをかわきりに、治水対策が早期に進められていくことを、地域住民ともども大変期待を寄せております。

また、平成20年8月末豪雨により、市街地を流れる二級河川柳生川が越水し大規模な浸水被害を受けました。柳生川においては鉄道3橋、道路橋4橋が連立する狭窄区間において、令和元年度に「大規模特定河川事業」に採択していただき、愛知県により地下河川整備が進められていることに大変感謝申し上げます。しかし、地下河川の下流域では、地下河川整備に伴う流量の増加や高潮等による越流及び堤防の老朽化が心配されます。現在愛知県の事業として進められております堤防の嵩上げ・補強が早期に完了することを切に願っております。

そのほか、二級河川梅田川においても、平成20年8月豪雨による被害を始め、これまで数多くの浸水被害を受けております。

近年、雨の降り方が頻発化・激甚化する状況の中、本年6月には台風第2号や梅雨前線の影響により線状降水帯が発生し記録的に大雨となり、豊川の4つの霞堤はすべての地区で浸水し、また、柳生川、梅田川は越水し、多大なる被害が発生しました。治水事業は住民の生命・財産を守る最も基本的な社会基盤整備事業です。以上の事情をご賢察賜り、次の項目について格段のご配慮を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

### 記

#### 1. 治水対策に必要な予算・財源の確保

国土強靭化のための5か年加速化対策に必要な予算・財源を確保し計画的に治水対策の推進を図ること。さらには、5か年加速化対策後も継続的・安定的に必要な予算を確保すること。

## 2. 豊川改修事業の推進

霞堤地区の小堤設置をはじめとした治水対策の推進を図ること。

## 3. 柳生川及び梅田川整備の支援

愛知県が実施する二級河川柳生川の地下河川整備、堤防の嵩上げ・補強及び二級河川梅田川の堤防の嵩上げなど治水対策に格別の支援を図ること。

# 要　望　書

「畜産クラスター事業における  
複数年度の事業実施に関する要望」

令和5年8月22, 23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 畜産クラスター事業における複数年度の事業実施に関する要望書

豊橋市・田原市の畜産は、乳用牛、肉用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー、うずらと多様で、どの畜種も近代化された施設で飼養されており、それぞれブランド化が図られています。

近年、豊橋市・田原市では養豚及び養鶏農家において大規模な施設整備に対する要望が増加しており、こうした事業要望では、工期が1年を超えることがあるため、複数年かけて段階的に畜舎等を整備するケースが増加しています。

しかしながら畜産クラスター事業においては、複数年の事業実施を前提とした事業計画が認められていないのが現状です。つきましては、下記の事項について要望します。

### 記

生産基盤の強化の推進に資する大規模な施設整備を後押しするため、複数年度での事業実施が可能になるよう、検討していただきたく要望します。

# 要　望　書

「各種農業農村整備事業の推進に関する要望」

令和5年8月22, 23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## 各種農業農村整備事業の推進に関する要望書

豊橋市・田原市は、豊かな自然に恵まれている地域であり、豊川用水の全面通水以降、大規模な生産基盤の整備も進められ、生鮮野菜類の産地化と温室・畜産団地などの造成により全国的に類を見ない農業先進地域となっております。しかしながら荒廃農地も多く、ため池の老朽化、集落の環境整備などの課題も多くあり、現在以下の事業が進められています。

### 経営体育成基盤整備事業（旧畠総）

#### 県営かんがい排水事業

(豊橋) 神野新田地区 実施期間（平成 28 年～令和 5 年）総事業費 2,710,000 千円

(豊橋) 牟呂明治地区 実施期間（令和 4 年～令和 9 年）総事業費 454,000 千円

#### 県営は場整備事業

(豊橋) 三郷地区 実施期間（平成 29 年～令和 8 年）総事業費 5,019,000 千円

(豊橋) 東細谷地区 実施期間（平成 30 年～令和 9 年）総事業費 4,719,000 千円

#### 農地中間管理機構関連事業（地元負担金 0 円）

(田原) 和地太田地区 実施期間（平成 30 年～令和 6 年）総事業費 1,610,000 千円

(田原) 伊良湖 3 期地区 実施期間（令和 2 年～令和 10 年）総事業費 1,451,000 千円

### ため池等整備促進事業

#### 県営防災ダム事業

(豊橋) 嵩山池地区 実施期間（平成 30 年～令和 5 年）総事業費 253,000 千円

(豊橋) ひょうたん池地区 実施期間（令和 2 年～令和 5 年）総事業費 75,000 千円

(豊橋) 三太郎池地区 実施期間（令和 3 年～令和 6 年）総事業費 125,000 千円

(田原) 滝頭上池・下池地区 実施期間（令和 3 年～令和 7 年）総事業費 216,000 千円

### たん水防除促進事業

#### 県営たん水防除事業

(豊橋) 新高師地区 実施期間（平成 28 年～令和 5 年）総事業費 1,059,000 千円

(豊橋) 野依地区	実施期間（平成 29 年～令和 6 年）	総事業費 1,089,000 千円
(豊橋) 新梅藪地区	実施期間（平成 30 年～令和 6 年）	総事業費 1,061,000 千円
(豊橋) 三郷地区	実施期間（平成 31 年～令和 7 年）	総事業費 1,926,000 千円
(田原) 新天白地区	実施期間（平成 27 年～令和 7 年）	総事業費 2,001,900 千円

#### 県営農業水利施設保全対策事業

(田原) 豊島地区 実施期間（令和 4 年～令和 7 年） 総事業費 379,000 千円

#### 農村振興総合整備事業 集落環境整備

(田原) 大草・高松地区	実施期間（平成 18 年～令和 7 年）	総事業費 874,000 千円
(田原) 東部地区	実施期間（平成 19 年～令和 7 年）	総事業費 991,000 千円

以上多くの重要な事業が実施されております。

つきましては、これらの事業の確実な進捗が図られるよう、国におかれましては、農業農村整備事業費の十分な確保を要望します。

# 要　望　書

「アサリ資源回復に関する要望」

令和5年8月22，23日

自由民主党 愛知県第十五選挙区支部

〃 豊橋市支部・田原市支部

〃 豊橋市議団・田原市議団

## アサリ資源回復に関する要望書

平素より三河湾の整備および環境再生につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、三河湾は愛知県が誇る豊かな漁場であり、日本一のアサリの产地であります。2021年の愛知県のアサリ漁獲量は2,364トン、全国1位（シェア48%）となっており、潮干狩りでも賑わいを見せ、観光の場としても多大な恩恵を受けております。

しかしながら、愛知県のアサリ漁獲量は激減しており、ピーク時の2008年の19,278トンの1割程度に減少しております。この背景としましては、海がきれいになりすぎたことによる海域の栄養塩類（窒素、リン）の低下が指摘されております。

つきましては、以上の事情をご賢察賜り、次の項目について格段のご配慮を賜りますようよろしくお願ひ申し上げます。

### 記

1. 栄養塩類が海域の生産力に及ぼす影響や、水産資源の回復に必要な栄養塩類の算定に関する試験研究を引き続き実施するとともに、「豊かな海」の実現に向けた実効性のある栄養塩類の管理方策を示すこと。
2. 水産基盤整備事業、水産多面的機能発揮対策事業に十分な予算を確保し、干潟・浅場などの漁場造成や堆積砂の造成材への活用を更に推進すること。

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 鈴木 和基
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	マロウドイン赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂6丁目15-17)			
視察・研修等目的	農林水産省、国土交通省及び自由民主党本部の陳情活動			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩</p> <p>三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国會議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">衆議院第二議員会館</span> → 国會議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/> <p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩</p> <p>ホテル → 赤坂駅 → 国會議事堂前駅 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">衆議院第二議員会館</span> →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線</p> <p>国會議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路	旅費						
	鉄道賃		1	9	9	6	0
渥美線							
三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円							
新幹線（指定席、293.6km）							
豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円							
東京メトロ							
東京駅 ⇄ 国會議事堂前 ⇄ 赤坂駅							
(180円 + 180円) × 2 = 720円							
日当 2,000円 × 2日 = 4,000円							
宿泊費 12,000円 × 1泊							
合計		3	5	9	6	0	

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月25日

田原市議会議長 殿

会派名 自由民主党田原市議団  
議員名 鈴木 和基

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

会派 代表者	村上誠	経理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）		
視察・研修等先	<ul style="list-style-type: none"><li>要望活動 衆議院第二議員会館 会議室 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2) 宿泊先：マロウドイン赤坂 〒107-0052 東京都港区赤坂6-15-17 自由民主党本部</li></ul>		
視察・研修等の目的	農林水産省、国土交通省及び自由民主党本部への陳情活動		
視察先等 面会者	<ul style="list-style-type: none"><li>要望先 農林水産省 藤木眞也政務官 大臣官房新事業・食品産業部 西澤調整官 畜産局企画課 寺野課長補佐 農林水産局整備部水資源課 野口課長補佐 水産庁 漁港漁場整備部 中村課長補佐 他</li><li>国土交通省 道路局 国道技術課 樋口課長補佐 高速道路課 谷口課長補佐 企画課 野村課長補佐 水管理・国土保全局治水課 北川課長補佐 鉄道サービス政策室 鞠推進官 他</li></ul>		
	自由民主党本部 萩生田光一政調会長		

	<p>●要望内容</p> <p><b>【農林水産省】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・豊川用水二期事業の促進</li> <li>・生産コストに見合った適正な価格形成の実現</li> <li>・畜産クラスターにおける複数年度の事業実施</li> <li>・各種農業農村整備事業の促進</li> <li>・アサリ資源回復</li> </ul> <p><b>【国土交通省】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松湖西豊橋道路の早期実現</li> <li>・名豊道路の建設推進</li> <li>・三河港の港湾整備の推進</li> <li>・豊橋新城スマート IC（仮称）事業の促進</li> <li>・渥美半島道路の早期実現</li> <li>・設楽ダム建設事業の促進</li> <li>・豊川用水二期事業の促進</li> <li>・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発</li> <li>・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進</li> </ul> <p><b>【自由民主党本部】 萩生田政調会長</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・浜松湖西豊橋道路の早期実現</li> <li>・三河港の港湾整備の推進</li> <li>・渥美半島道路の早期実現</li> <li>・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発</li>   <li>・浜松湖西豊橋道路と名豊道路については法手続きに入り、4車線化も進むことから前進が感じられたが、渥美半島道路についてはまだ構想から先に進むことは難しいと感じる。</li> <li>・食料安全保障の観点から大きく政策を練り直す必要があるのでは。</li> <li>・豊橋駅停車の「ひかり」増発について、JRがなかなか要望を聞いてくれないとか。「リニア」開通のタイミングがそのチャンスではないか。</li> </ul>
--	---

## 参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 岡本 穎穂
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	要望書手交および意見交換			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>徒歩 JR のぞみ 東京メトロ ホテルメルパルク名古屋 → 千種駅 → 名古屋駅 → 東京駅 → ※公務(令和5年度第2回愛知県後期高齢者医療広域連合議会 定例会)に従事</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 国會議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 → 国會議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 赤坂駅 → ホテル</p>			
	<p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 ホテル → 赤坂駅 → 国會議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線 国會議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路 別紙のとおり	旅費						
	鉄道賃		2	1	6	4	0
	車賃						
	航空賃						
	日当			3	8	0	0
	宿泊料		1	2	0	0	0
	研修費						
	合計		3	7	4	4	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

JR、新幹線

千種駅 (JR) →名古屋駅 (新幹線のぞみ 指定席、366.0km) →東京駅 11,300 円

東京駅 (新幹線ひかり 指定席、293.6km) →豊橋駅 9,100 円

東京メトロ

東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅

(180 円 +180 円) × 2=720 円

渥美線

新豊橋駅 →三河田原駅 520 円

日当

8月22日分 : 2,000 円 - 旅行雑品 200 円 =1,800 円

※ホテルメルパルク名古屋での令和5年度第2回愛知県後期高齢者医療広域連合議会定例会に出席するにあたり（公務従事）、先方の旅費規定により旅行雑品 200 円が支給されたため、差額 1,800 円を支給

8月23日分 : 2,000 円

合 計 : =3,800 円

宿泊費 12,000 円 × 1 泊

## 視察研修報告書

田原市議会議長 殿

岡本禎穂

日時 令和5年8月22日（火）～23日（水）

### 国への要望活動及び勉強会

8月22日（火）

場所 衆議院会館

要望先 農林水産省

令和五年度第二回愛知県後期高齢者医療広域連合議会議員全員協議会及び定例会  
出席のため、遅れて参加

#### ・各種農業農村整備事業の推進に関する要望

豊橋市・田原市は、豊かな自然に恵まれている地域であり、豊川用水の全面開通以降。大規模な生産基盤の整備も進められ、生鮮野菜類の産地化と音質・畜産団地などの造成により全国的に類を見ない農業先進地域となっております。しかしながら荒廃農地も多く、ため池の老朽化、集落の環境整備などの課題も多くあり、現在以下の事業が進められています。

経営体育成基盤整備事業

ため池等整備促進事業

たん水防除促進事業

農村振興総合整備事業

以上多くの重要な事業が実施されております。

つきましては、これらの事業の確実な進捗が図られるよう、国におかれましては、農業農村整備事業費の十分な確保を要望します。

#### ・アサリ資源回復に関する要望書

1、栄養塩基が海域の生産力に及ぼす影響や、水産資源の回復に必要な栄養塩基の算定に関する試験研究を引き続き実施するとともに、「豊かな海」の実現にむけた実効性のある栄養塩基の管理方策を示して頂きたい。

2, 水産基盤整備事業、水産多面的機能発揮対策事業に充分な予算を確保し、干潟・浅場などの漁場造成や堆積砂の造成材への活用の更なる推進を頂きたい。

8月23日（水）

場所 農林水産省 政務官室

要望先 農林水産大臣政務官 藤木眞也

・豊川用水二期事業の促進

豊川用水二期事業について、令和6年度予算を確保し、着実な事業の進捗を図るようお願いしたい。

・生産コストに見合った適正な価格形成の実現

生産コストに見合った適正な価格形成の仕組みの構築をお願いしたい。

食料安全保障の観点から、国内生産の増大と国産農畜産物の消費拡大及び適正な価格形成に対する国民理解の意識醸成にむけた取組を国の責務として進めて頂きたい。

・アサリ資源回復

栄養塩基が海域の生産力に及ぼす影響や、水産資源の回復に必要な栄養塩基の算定に関する試験研究を引き続き実施するとともに、「豊かな海」の実現にむけた実効性のある栄養塩基の管理方策を示して頂きたい

場所 自由民主党本部 政調会長室

要望先 自由民主党政調会長 萩生田光一

・浜松湖西豊橋道路の早期実現

1, 浜松湖西豊橋道路について、早急に都市計画・環境アセスメントを進めるための調査を推進し、早期実現を図って頂きたい。

2, 防災、減災、国土強靭化のための五か年加速化対策に必要な予算・財源を例年以上の規模で確保し、計画的に事業を推進すること。また、改正国土強靭化基本法を踏まえ、対策期間終了後においても、昨今の地震・豪雨などの災害の状況も考慮しつつ、国土強靭化に必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保して、継続的かつ安定的に取り組むことをお願いする。

3, 資材単価の高騰や賃金水準の上昇に対応するなかでも必要な道路整備・管理が長期安定的に進められるよう、新たな財源を創設するとともに、令和6年度道路関係予算総額の満額確保をお願いする。

・三河港の港湾整備

1, 神野地区防波堤（北）の早期完成

2, 田原地区（-10M）の整備促進

・渥美半島道路の早期実現

令和3年3月策定の新広域道路交通計画（広域道路ネットワーク計画）では起点を豊橋市、終点を田原市とした渥美半島を縦貫する「渥美半島道路」が、「高規格道路としての役割が期待されるものの、調査に着手している段階にない道路」とする「構想路線」とされました。浜松湖西豊橋道路の早期実現に続き、そこから渥美半島先端まで高規格道路として「渥美半島道路」の早期実現を要望する。

・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

東海道新幹線「ひかり号」豊橋駅停車本数の増加を要望する。

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日	0泊 1日	視察代表	中神 靖典
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	-			
視察・研修等目的				
行程	<p>■ 8月22日(火)      渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩      三河田原駅 ⇄ 豊橋駅 ⇄ 東京駅 ⇄ 国会議事堂前駅 ⇄</p> <p><b>衆議院第二議員会館</b></p> <p>※23日が一般質問通告締切日のため、22日のみ参加</p>			

経路  渥美線  三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円  新幹線（指定席、293.6km）  豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円  東京メトロ  東京駅 ⇄ 国会議事堂前  180円 × 2 = 360円  日当 2,000円 × 1日	旅 費						
	鉄道賃		1	9	6	0	0
	車賃						
	航空賃						
	日当		2	0	0	0	
	宿泊料						
	研修費						
	合計		2	1	6	0	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

自由民主党愛知15区支部陳情・要望活動

中神 靖典

1. 日時 8月22日（火）
2. 参加者 根本幸典衆議院議員、丹羽県議、杉浦県議、山本県議、豊橋・田原市議
3. 要望先 國土交通省（道路局、港湾局、水資源、鉄道局）

要望内容

- ・豊川用水二期事業の促進
- ・設楽ダム建設事業の促進
- ・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進
- ・浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ・名豊道路の建設推進
- ・豊橋新城スマートＩＣ（仮称）事業の促進
- ・渥美半島道路の早期実現
- ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発
- ・三河港の港湾整備の推進

農林水産省（畜産局、農村振興局、水産庁）

- ・畜産クラスター事業における複数年度の事業実施
- ・各種農業農村整備事業の推進
- ・アサリ資源回復
- ・生産コストに見合った適正な価格形成の実現

上記要望事項について、丹羽県議、杉浦県議、山本県議を中心に要望活動を実施し、各部局から進捗、概要、関係予算等について説明を受けた。

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 小川貴夫
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	自由民主党愛知15区支部要望			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩</p> <p>三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩</p> <p><b>衆議院第二議員会館</b> → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/>			
	<p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩</p> <p>ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → <b>衆議院第二議員会館</b></p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線</p> <p>国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路	旅 費						
	鉄道賃		1	9	9	6	0
	車賃						
	航空賃						
	日当		4	0	0	0	/
	宿泊料		1	2	0	0	/
	研修費						
	合計		3	5	9	6	0
渥美線							
三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円							
新幹線（指定席、293.6km）							
豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円							
東京メトロ							
東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅							
(180円 + 180円) × 2 = 720円 /							
日当 2,000円 × 2日 = 4,000円 /							
宿泊費 12,000円 × 1泊 /							

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年10月23日

田原市議会議長 殿

会派名 自由民主党田原市議団  
議員名 小川 貴夫

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	経理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	衆議院第二議員会館 第3会議室 衆議院第二議員会館 政務官室 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2) 自由民主党本部 政調会長室 (〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23) 宿泊先：ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等の目的	要望書手交および意見交換			
視察先等 面会者	国土交通省（概要欄に詳細） 農林水産省（概要欄に詳細） 藤木眞也農林水産大臣政務官 萩生田光一自民党政務調査会長			
概要及び所見	要望活動参加者 愛知県第十五選挙区支部 支部長 根本幸典衆議院議員 豊橋支部 丹羽洋章県議会議員 他19名 田原支部 山本浩史県議会議員 他12名  ■要望活動（国交省） ・①浜松湖西豊橋道路の早期実現 ・②名豊道路の建設推進 ・③三河港の港湾整備の推進			

- ・④豊橋新城スマート IC(仮称)事業の促進
- ・⑤渥美半島道路の早期実現
- ・⑥設楽ダム建設事業の促進
- ・⑦豊川用水二期事業の促進
- ・⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発
- ・⑩豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進

所見 三河港の港湾設備は予算化され工事が始まった。スピード感をもって整備が推進されるように要望活動を継続していきたい。

渥美半島道路は半島を災害から守るための【命の道】になることは間違いない。早期に渥美半島道路が構想路線から計画路線にするためにしっかりと要望していきたい。

#### ■要望活動（農林水産省）

- ・⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現
- ・⑪畜産クラスター事業における複数年度の事業実施
- ・⑫各種農業農村整備事業の推進
- ・⑬アサリ資源回復

所見 生産コストに見合った価格形成は農魚王国の本市にとって非常に重要な案件である。今後の担い手問題も含めて、国にはしっかりと支援策を検討して頂きたい。

#### ■要望活動 藤木眞也農林水産大臣政務官

- ・⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現
- ・⑬アサリ資源回復

所見 藤木政務官にアサリの現状を直訴することができた。農林水産省や環境省も含めて、アサリの資源回復については支援と調査を強く要望していきたい。

#### ■要望活動 萩生田光一自民党政務調査会長

- ・①浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ・③三河港の港湾整備の推進
- ・⑤渥美半島道路の早期実現
- ・⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 古川美栄
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修 等 目 的	要望書手交・意見交換			
行 程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩</p> <p>三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩</p> <p>衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <p>-----</p>			
	<p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩</p> <p>ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線</p> <p>国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路  渥美線  三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円 新幹線（指定席、293.6km）  豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円  東京メトロ  東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅 (180円 + 180円) × 2 = 720円  日当 2,000円 × 2日 = 4,000円  宿泊費 12,000円 × 1泊	旅 費						
	鉄道賃		1	9	9	6	0
	車 賃						
	航空賃						
	日 当		4	0	0	0	
	宿泊料		1	2	0	0	0
	研修費						
	合 計		3	5	9	6	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月30日

田原市議会議長 殿

会派名 自由民主党田原市議団  
議員名 古川美栄

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	経理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	衆議院第二議員会館 第3会議室 衆議院第二議員会館 農林水産政務官室			
視察・研修等の目的	要望書手交・意見交換			
視察先等 面会者	国土交通省道路局・港湾局・水管理国土保全局・農村振興局 農林水産省畜産局・農林振興局・水産庁増殖推進部・漁場整備部 藤木眞也農林水産大臣政務官 萩生田光一自民党政務調査会長			
概 要	要望活動 国土交通省 ①浜松湖西豊橋道路の早期実現 ②名豊道路の建設推進 ③三河港の港湾整備の推進 ④豊橋新城スマートIC(仮称)事業の促進 ⑤渥美半島道路の早期実現 ⑥設楽ダム建設事業の促進 ⑦豊川用水二期事業の促進 ⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 ⑩豊川・柳生川・梅田川の治水対策の推進 要望活動 農林水産省 ⑧生産コストに見合った適正価格形成の実現 ⑪畜産クラスター事業における複数年度の事業実施 ⑫各種農業農村整備事業の推進			

⑬あさり資源回復

要望活動 藤木眞也農林水産大臣政務官

⑧生産コストに見合った適正価格形成の実現

⑬あさり資源回復

要望活動 萩生田光一自民党政調会長

①浜松湖西豊橋道路の早期実現

③三河港の港湾整備の推進

⑤渥美半島道路の早期実現

⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで	1泊 2日	視察代表	内藤喜久枝
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	要望活動（農林水産省、国土交通省、自由民主党本部）			
行程	<p>■ 8月22日（火）          渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩          三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩          衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/> <p>■ 8月23日（水）          徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩          ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線          国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

## 経路

渥美線

三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円

新幹線（指定席、293.6km）

豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円

東京メトロ

東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅

(180円 + 180円) × 2 = 720円

日当 2,000円 × 2日 = 4,000円

宿泊費 12,000円 × 1泊

旅 費							
鉄道賃		1	9	9	6	0	
車賃							
航空賃							
日当		4	0	0	0		
宿泊料		1	2	0	0	0	
研修費							
合計		3	5	9	6	0	

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年9月1日

田原市議会議長 殿

会派名自由民主党田原市議団  
議員名 内藤喜久枝

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸 宏
期 間	令和5年8月22日(火)～令和5年8月23日(水)		
視察・研修等先	衆議院第二議員会館・自由民主党本部		
視察・研修等の目的	要望活動(農林水産省・国土交通省・自由民主党本部)		
視察先等 面会者	農林水産大臣政務官 藤木眞也氏 国交省 自民党政調会長 萩生田光一氏 自民党幹事長 阪柳氏		
概要	8月22日 衆議院第二議員会館 要望活動 ○国土交通省→豊川用水2期事業の促進 設楽ダム建設事業促進 浜松湖西豊橋道路の早期実現 名豊道路の建設推進・渥美半島道路の早期 全部で9事業の要望をした。 ○農林水産省→各種農業農村整備事業の推進 原油高・物価高騰等総合緊急対策の継続拡充 アサリ資源回復 他5項目について要望した。 8月23日 自民党本部→臨港道路「東三河臨港線」の早期実現 三河港の整備促進・渥美半島道路の早期実現・豊橋駅停 車新幹線「ひかり」増発当4項目を要望した。		

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏		
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで	1泊 2日	視察代表	内藤 浩		
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)					
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)					
視察・研修等目的	研修会、要望会					
行程	■ 8月22日(火) 渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩 三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →  徒歩 東京メトロ 徒歩 衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル					
	----- ■ 8月23日(水) 徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩 ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →  東京メトロ 国会議事堂前駅 → 東京駅※以降は公務(令和5年度全国都市監査委員会総会・研修会)に従事					
経路	旅 費					
渥美線	鉄道賃	1	0	3	4	0
新幹線(指定席、293.6km)	車賃					
豊橋駅→東京駅 9,100円×1	航空賃					
東京メトロ	日当		2	0	0	0
東京駅↔国際会議場前駅↔赤坂駅 (180円+180円)×2=720円	宿泊料	1	2	0	0	0
日当	研修費					
2,000円×1日(8月22日分)	合計	2	4	3	4	0
※8月23日分は公費より支出						
宿泊費 12,000円×1泊						

※太枠内へ所要事項を記入すること。経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年 9月15日

田原市議会議長 殿

会派名自由民主党田原市議団  
議員名 内藤 浩

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	東京衆議院議員第二会館、農水省、 (23日午後からの自民党本部へは公務のため欠席)			
視察・研修等の目的	自由民主党愛知15選挙区支部 要望会			
視察先等面会者	国土交通省、農林水産省、農林水産省大臣政務官 (23日午後、自民党政調会長との面会は公務のため欠席) 各課面会者の一覧は別紙に記載。			
概要及び所見	22日（火）衆議院議員第二会館 第3会議室にて 初めに、国土交通省 水管理・国土保全局、道路局、港湾局、 鉄道局および、農林水産省 農村振興局において ・豊川用水二期事業の促進 ・設楽ダム建設事業の促進 ・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進 ・浜松湖西豊橋道路の早期実現 ・名豊道路の建設推進 ・豊橋新城スマートIC（仮称）事業の促進 ・渥美半島道路の早期実現 ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 ・三河港の湾港整備の推進 を、各担当課に要望書提出したのち各項目を説明し意見を いただきました。			

その後、農林水産省 大臣官房新事業・食品部、大臣官房政策課食料安全保障室、畜産部、農村振興局、水産庁 増殖推進部、漁港漁場整備部の担当者へ

- ・畜産クラスター事業における複数年度の事業実施
  - ・各種農業農村整備事業の推進
  - ・アサリ資源回復
  - ・生産コストに見合った適正な価格形成の実現
- を、説明し意見をいただきました。

23日（水）農林水産省 大臣政務官室にて  
農林水産省 藤木眞也大臣政務官に要望書を提出。

- ・豊川用水二期事業の促進
  - ・生産コストに見合った適正な価格形成の実現
  - ・アサリ資源回復
- について説明したのち意見交換を行いました。

### 【所見】

今後も「渥美半島道路」の必要性を訴えるとともに、生産コストに見合った価格形成実現のために、農業、水産業の現状を説明することが重要だと思いました。

## 参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで	1泊 2日	視察代表	古川幸宏
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	要望書手交 および 意見交換			
行程	■ 8月22日(火) 渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩 三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →  徒歩 東京メトロ 徒歩 衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル ----- 			
	■ 8月23日(水) 徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩 ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →  東京メトロ ひかり 渥美線 国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅			

経路  渥美線  三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円 新幹線（指定席、293.6km） 豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円 東京メトロ 東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅 (180円 + 180円) × 2 = 720円 日当 2,000円 × 2日 = 4,000円 宿泊費 12,000円 × 1泊	旅 費						
	鉄道賃		1	9	9	6	0
	車賃						
	航空賃						
	日当			4	0	0	0
	宿泊料		1	2	0	0	0
	研修費						
	合計		3	5	9	6	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月28日

田原市議会議長 殿

会派名 自由民主党田原市議団  
議員名 古川幸宏

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	<p>衆議院第二議員会館 第3会議室 衆議院第二議員会館 政務官室 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2) 自由民主党本部 政調会長室 (〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23) 宿泊先：ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)</p>			
視察・研修等の目的	要望書手交および意見交換			
視察先等 面会者	<p>国土交通省（概要欄に詳細） 農林水産省（概要欄に詳細） 藤木眞也農林水産大臣政務官 萩生田光一自民党政務調査会長</p>			
概要及び所見	<p>要望活動参加者 愛知県第十五選挙区支部 支部長 根本幸典衆議院議員 豊橋支部 丹羽洋章県議会議員 他19名 田原支部 山本浩史県議会議員 他12名</p> <p>■要望活動（国交省） ・①浜松湖西豊橋道路の早期実現 ・②名豊道路の建設推進 ・④豊橋新城スマートIC(仮称)事業の促進</p>			

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・⑤渥美半島道路の早期実現 道路局 国道・技術課 樋口恒一郎 課長補佐 道路局 高速道路課谷口雄一郎 課長補佐 道路局 企画課 道路経済調査室 野村文彦 課長補佐</li>     <li>・③三河港の港湾整備の推進 港湾局 計画課 笠井嵩弘 第二計画係長 港湾局 計画課 玉利俊瑛 第二事業係長（事業調整係長） 港湾局 計画課 河内昭徳 課長補佐</li>     <li>・⑥設楽ダム建設事業の促進</li> <li>・⑦豊川用水二期事業の促進</li> <li>・⑩豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進 水管理・国土保全局 治水課 事業監理室 北川誠純 課長補佐 水管理・国土保全局 治水課 事業監理室 鶴尾 盛士 事業第一係長 国土交通省 水管理・国土保全局 治水課 三枝伸太郎 課長補佐 農村振興局 整備部 水資源課 水資源機工業務班 野口俊行 課長補佐</li>     <li>・⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 鉄道局 鉄道サービス政策室 鞘 尚太 輸送障害対策推進官</li> </ul> <p><b>■要望活動（農林水産省）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現</li> <li>・⑪畜産クラスター事業における複数年度の事業実施</li> <li>・⑫各種農業農村整備事業の推進 新事業・食品産業部 新事業・食品産業政策課 企画グループ 西澤克二調整官 畜産局 企画課 寺野貴之 課長補佐（推進班担当） 農村振興局 整備部 設計課 大森直樹 課長補佐（企画班担当） 政策課 食糧安全保障室金子 宜正課長補佐（食糧安全保障企画班担当）</li> <li>・⑬アサリ資源回復 水産庁 増殖推進部 漁場資源課 鈴木兵衛 課長補佐（漁場保全調整班担当） 水産庁 漁場整備部 計画課 中村巖哲 課長補佐（企画班担当） 水産庁 漁場整備部 計画課 落野憲人 計画官</li> </ul> <p><b>■要望活動 藤木眞也農林水産大臣政務官</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・⑧生産コストに見合った適正な価格形成の実現</li> <li>・⑬アサリ資源回復</li> </ul>
--	---

・⑯アサリ資源回復

■要望活動 萩生田光一自民党政務調査会長

- ・①浜松湖西豊橋道路の早期実現
- ・③三河港の港湾整備の推進
- ・⑤渥美半島道路の早期実現
- ・⑨豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

藤木眞也農林水産大臣政務官、萩生田光一自民党政務調査会長、および関係省庁担当者にそれぞれ関係要望を直接説明し、質疑・意見交換をすることができました。

今回、初めて要望活動に参加しました。

各要望事項とも、すぐに成果につながるものではありませんが、今後も地道に要望活動を継続していくことが重要であると感じました。

## 参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 中野哲伸
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	田原市、豊橋市における要望、意見交換			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩</p> <p>三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩</p> <p>衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <p>-----</p>			
	<p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩</p> <p>ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線</p> <p>国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路 渥美線 三河田原駅↔新豊橋駅 520円×2=1,040円 新幹線（指定席、293.6km） 豊橋駅↔東京駅 9,100円×2=18,200円 東京メトロ 東京駅↔国際会議場前↔赤坂駅 (180円+180円)×2=720円 日当 2,000円×2日=4,000円 宿泊費 12,000円×1泊	旅 費							
	鉄道賃		1	9	9	6	0	
	車賃							
	航空賃							
	日当			4	0	0	0	
	宿泊料		1	2	0	0	0	
	研修費							
	合計		3	5	9	6	0	

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月25日

田原市議会議長 殿

会派名 自民党田原市議団

議員名 中野 哲伸

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	・国土交通省 ・農林水産省 ・藤木眞也政務官 ・自民党本部			
視察・研修等の目的	田原市、豊橋市における要望、意見交換			
視察先等 面会者	各省庁担当者 藤木眞也政務官 萩生田光一政調会長			
概要及び所見	一日目 国土交通省 ・豊川用水二期事業の促進 ・設楽ダム建設事業の促進 ・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進 ・浜松西豊橋道路早期実現 ・明豊道路建設推進 ・豊橋新城スマートIC（仮称）事業の促進 ・渥美半島道路の早期実現 ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 ・三河港の港湾整備の推進  農林水産省 ・豊川用水二期事業の促進 ・畜産クラスター事業における複数年度の事業実施 ・各種農業農村整備事業の推進 ・アサリ資源回復 ・生産コストに見合った適切な価格形成の実現			

二日目

藤木眞也政調会長

- ・豊川用水二期事業の促進
- ・アサリ資源回復
- ・生産コストに見合った適切な価格形成の実現

萩生田光一政調会長

- ・浜名湖西豊橋道路早期実現
- ・三河港の港湾整備の推進
- ・渥美半島道路の早期実現
- ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発

早期実現について要望と意見交換を行った。

当市における要望を各省庁にお届けした。

各地を結ぶ道路、渥美半島の地域を考えると隣の豊橋市と計画を持ち、連携しないと進まないと考える。

地域からも強くの望んでいると継続し、伝えていくことも必要である。

特にあさりについては、田原市は全国的に大きなシェアを持っているが漁獲量としては減っている、国に対しても漁場の再生など、協力依頼。

前記したが、要望は地域の声を継続的に強く伝えていくことが必要と考える。

## 参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	經理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで	1泊 2日	視察代表	山上 勝由
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	自由民主光愛知15区支部要望			
行程	<p>■ 8月22日(火)          渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩          やぐま台駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →          徒歩 東京メトロ 徒歩          衆議院第二議員会館 → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/> <p>■ 8月23日(水)          徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩          ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → 衆議院第二議員会館 →          東京メトロ ひかり 渥美線          国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → やぐま台駅</p>			

経路 渥美線 やぐま台駅↔新豊橋駅 420円×2=840円 新幹線（指定席、293.6km） 豊橋駅↔東京駅 9,100円×2=18,200円 東京メトロ 東京駅↔国際会議場前↔赤坂駅 (180円+180円)×2=720円 日当 2,000円×2日=4,000円 宿泊費 12,000円×1泊	旅 費						
	鉄道賃		1	9	7	6	0
	車賃						
	航空賃						
	日当			4	0	0	0
	宿泊料		1	2	0	0	0
	研修費						
	合計		3	5	7	6	0

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月29日

田原市議会議長 殿

会派名自由民主党田原市議団  
議員名山上勝由

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

会派 代表者	村上誠	経理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）		
視察・研修等先	衆議院第二議員会館		
視察・研修等の目的	自由民主党愛知15区支部要望		
視察先等 面会者	国交省 農水省		
概要及び所見	<ul style="list-style-type: none"><li>・豊川用水二期事業の促進・設楽ダム建設事業の促進</li><li>・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進</li><li>・浜松湖西豊橋道路の早期実現・名豊道路の建設推進</li><li>・豊橋新城スマートIC事業の促進・渥美半島道路の早期実現</li><li>・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発・三河港の港湾整備の推進</li></ul> <ul style="list-style-type: none"><li>・豊川用水二期事業の促進</li><li>・畜産クラスター事業における複数年度の事業実施</li><li>・各種農業農村整備事業の推進・アサリ資源回復</li><li>・生産コストに見合った適正な価格形成の実現</li></ul> <p>丹羽、杉浦、山本県議の要望説明があった。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・名豊道路は前線開通が目の前に来ているが、渥美半島道路は前進が難しいのではないか。</li><li>・生産コストに見合った価格形成の実現は消費者の意識改革がなければ実現は困難だと感じた。</li></ul>		

- ・豊橋駅停車の「ひかり」増発は、JRの理解が必要で利用客数の確かな情報が必要だと感じた。
- ・今後も要望が実現できるように、国、県、市、がしっかりと連携していかなければならない。

## 視察・研修等報告書

令和5年8月29日

田原市議会議長 殿

会派名自由民主党田原市議団  
議員名 山上勝由

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

	会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月23日（水）			
視察・研修等先	衆議院第二議員会館 自由民主党本部			
視察・研修等の目的	自由民主党愛知15区要望			
視察先等 面会者	藤木眞也 政務官他 樋口課長補佐 国道技術課他 萩生田光一 政調会長			
概要及び所見	農林水産省 ・豊川用水二期事業の促進・アサリ資源回復 ・生産コストに見合った適正価格形成の実現 国土交通省 ・浜松湖西豊橋道路の早期実現 ・名豊道路の建設推進 ・三河港の港湾整備の推進 ・豊橋新城スマートIC(仮称)事業の促進 ・渥美半島道路の早期実現 ・設楽ダム建設事業の促進 ・豊川用水二期事業の促進 ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発 ・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進 萩生田政調会長 ・浜松湖西豊橋道路の早期実現 ・三河港の港湾整備の促進			

- ・渥美半島道路の早期実現
- ・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発  
丹羽、杉浦県議、小川市議の要望説明があった。
- ・名豊道路は、前線開通が目の前に来ているが、渥美半島道路は前進が難しいのではないか。
- ・生産コストに見合った価格形成の実現は消費者の意識改革がなければ実現は困難だと感じた。
- ・豊橋駅停車の「ひかり」増発は、JRの理解が必要で利用客数の確かな情報が必要だと感じた。
- ・今後も要望が実現できるように、国、県、市、がしっかりと連携していくかなければならない。

参考様式第4号

## 旅行命令簿・旅費請求書

研究研修費、調査旅費 要請・陳情活動	会派 代表者	自由民主党 田原市議団 村上 誠	経理 責任者	古川幸宏
旅行期間	令和5年8月22日から 令和5年8月23日まで		1泊 2日	視察代表 真野 尚功
旅行先	衆議院第二議員会館 (〒100-0014 東京都千代田区永田町2丁目1-2)			
宿泊地	ホテル ヴィアインプライム赤坂 (〒107-0052 東京都港区赤坂2丁目6-17)			
視察・研修等目的	自由民主党愛知15区支部 要望会			
行程	<p>■ 8月22日(火)</p> <p>渥美線 ひかり 東京メトロ 徒歩</p> <p>三河田原駅 → 豊橋駅 → 東京駅 → 国会議事堂前駅 →</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩</p> <p><span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">衆議院第二議員会館</span> → 国会議事堂前駅 → 赤坂駅 → ホテル</p> <hr/>			
	<p>■ 8月23日(水)</p> <p>徒歩 東京メトロ 徒歩 徒歩</p> <p>ホテル → 赤坂駅 → 国会議事堂前駅 → <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">衆議院第二議員会館</span> →</p> <p>東京メトロ ひかり 渥美線</p> <p>国会議事堂前駅 → 東京駅 → 豊橋駅 → 三河田原駅</p>			

経路	旅費						
	鉄道賃		1	9	9	6	0
渥美線							
三河田原駅 ⇄ 新豊橋駅 520円 × 2 = 1,040円							
新幹線（指定席、293.6km）							
豊橋駅 ⇄ 東京駅 9,100円 × 2 = 18,200円							
東京メトロ							
東京駅 ⇄ 国会議事堂前 ⇄ 赤坂駅							
(180円 + 180円) × 2 = 720円							
日当 2,000円 × 2日 = 4,000円							
宿泊費 12,000円 × 1泊							
合計		3	5	9	6	0	

※太枠内へ所要事項を記入すること。

経路及び旅費については、事務局にて記入。

## 視察・研修等報告書

令和5年9月7日

田原市議会議長 殿

会派名自由民主党田原市議団  
議員名 真野尚功

下記のとおり、視察・研修等が終了したので報告します。

会派 代表者	村上誠	經理 責任者	古川幸宏
期 間	令和5年8月22日（火）～令和5年8月23日（水）		
視察・研修 等先	千代田区永田町2-1-2 衆議院第二議員会館 自民党本部		
視察・研修 等の目的	自由民主党愛知15区支部 要望会		
視察先等 面会者	藤木眞也 農林水産大臣政務官 萩生田光一 自民党政務調査会長 他		
概要及び所見	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・浜松湖西豊橋道路の早期実現</li><li>・明豊道路の建設推進</li><li>・三河港の港湾整備の推進</li><li>・豊橋新城スマートインターチェンジ事業の促進</li><li>・渥美半島道路の早期実現</li><li>・設楽ダム建設事業の促進</li><li>・豊川用水二期事業の促進</li><li>・生産コストに見合った適正な価格形成の実現</li><li>・豊橋駅停車の新幹線「ひかり」増発</li><li>・豊川、柳生川、梅田川の治水対策の推進</li><li>・畜産クラスター事業における複数年度の実施</li><li>・各種農業農村整備事業の推進</li><li>・アサリ資源の回復</li></ul> <p>以上、関係者への要望を行った。</p> <p>所見</p>		

・一度に多くの機関に要望書を届けることができる点は意義深いと感じる一方で、他の自治体からも同様に要望が出されているであろうことを考えると、数多くの要望の中での、優先順位を上げてもらう必要があり、そのためになければならないことも考えていく必要があると思われる。このような点を考慮しながら、これからも継続した要望活動が必要だと感じた。